
君に会えて。

RIN

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

君に会えて。

【Nコード】

N4741Z

【作者名】

RIN

【あらすじ】

「恋することは、あたしには必要ないこと。」
そう思って生きてきた社長令嬢の瑠璃は、ある日不思議な雰囲気少年に出会う。彼から言われたのは・・・
「バンド、やるうー！」

瑠璃は少しずつ恋を理解するようになるが、実は少年は・・・

出会いの桜並木

恋することは、あたしには必要ないこと。
ずっと、そう思ってた。

これからも、そうだと・・・。
あの日、君と出会わなければ・・・。

「ねえ、瑠璃？」

名前を呼ばれて振り返る。そこには、親友の琴音が立っていた。

「何？」

琴音は苦笑した。その理由は、あたしにだってなんとなくわかる。

「また、告られたんだって？」

そう。あたしは今日、クラスメイトの男子に告られた。勿論振った。
理由は一つ。面倒だから、だ。

「うん。でもあたし、そういうの興味ないし・・・。」

はあ。琴音があからさまにため息をついた。

「瑠璃い。あんた、このまま一生恋しないつもり？」

恋、ね・・・。

あたしは昔から恋を知らない。あたしの両親はIT企業の経営をして成功した。あたしは社長令嬢、って呼ばれる身分で・・・。

きつと、お見合いでもなんでもして、できる男と結婚して、社長夫人になって、子供をつくって、いわゆる「セレブ」として一生を送るんだ、って昔から思ってるから。

じゃあ恋なんていらないじゃん。そう思ったのはいつのことだろうか。

どうせあたしは親の決めた相手と結婚するんだろうから。自分が選べるようなものではないことぐらい、小さいころから知っている。

だから、「恋は必要ない」のだ。

「だって恋しても何の得にもならないじゃん。あたしはそうゆづの、

どうでもいい。」

でも物好きな男子もいるもので、あたしに告る人がなぜかたまにいる。

正直、すごい迷惑。

「もう。恋するってことは大事なんだよ。ドキドキしたり、傷ついたり……。一度は経験しておくものなんじゃないの？」

瑠璃はずっと、恋を知らないままでもいいの？そんなの、さびしすぎるんだよ？」

琴音には答えず、あたしは歩き出す。いくら親友でも、ここまでくるとさすがに面倒だ。

要するにあたしは、面倒なことが嫌いなのかもしれぬ。

「瑠璃？ちよっとっ！」

琴音がなにか言っているけど、そのまま無視して自分の教室に入った。

面倒なことは、やらないほうがいいし、意味がないことしたって時間の無駄。

このときのあたしは、そう思っていた。

一日が終わり、家への帰り道。

あたしの通学路は、綺麗な桜並木の遊歩道。今、花真っ盛り。

「綺麗だなあ……。」

思わず、そう呟いていた。すると、

「うん。綺麗だよね。」

明らかにあたしに向けた返事。ふっと前を見ると、一人の男子がいた。

不思議な雰囲気でした。それはなんとなく、だけ。

「あ、あの……？」

おそるおそる声をかけてみた。男子がこっちを向いた。うちの学校の制服だった。

「綺麗だよ……ほんと。俺、ここ好きなんだあー。」

「あたしも。」

なんとなくその男子のペースに巻き込まれて、返事をしてしまった。
ふっと、男子が笑った。やっぱり不思議、だった。

「俺、彰。」

「あたしは瑠璃だよ。」

これが彰との、運命の出会い、だった。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n4741z/>

君に会えて。

2011年12月16日00時51分発行